

# 会 議 議 事 録

## 1. 日時等

日時	令和 5 年 7 月 3 日 (月) 13:30~14:30
場所	日之影町民ホール
会議名	令和 5 年度第 2 回日之影町地域公共交通会議

## 2. 議事

○事務局より以下の事項について説明を行い、その内容について質疑を行った。

### (1) コミュニティバスの再編に係る実証運行の検討について

- 甲斐会長** 八戸線見直しの実証事業の有償または無償とすることについて事務局としてはどのように考えているのか。
- 事務局** 現状の八戸線を運休して実施することを想定しており、本来的には有償での実施が望ましいと考えているが、旧道区間の不通が長期間におよび利用者の逸走を招いている懸念もあり改めての利用喚起を考える必要があることなども踏まえて沿線地域への配慮が必要であると考えている。  
このため、年度内については無償で実施、仮にその後実証事業期間を延長するのであれば来年度は有償化して実施してはどうかと考えている。
- 甲斐会長** 八戸線の実証事業については、舟の尾・青雲橋への仮バス停の設置が前提となるが、交通事業者としてはどのように考えているか。
- 吉田委員** 両バス停については、既存のバイパス経由のバス停との併用を想定して 6 月初旬に運輸支局に相談しているが、迂回運行がどのぐらいの期間に渡るかによって判断が変わるため、旧道の復旧予定時期が未定であれば仮バス停の設定は難しいとの意見をいただいている。  
なお、延岡～高千穂線についてはもともと国費補助を受けて運行しているが、どちらも補助要件を満たさない状況となっていることから、どこかのタイミングで見直しは必要であると考えている。  
バス停については、舟の尾・青雲橋に加えて、椈木、元気村についてもあわせて相談しているところであるが、元気村については現状ではバス停は設置されておらず、施設敷地内にはコミュニティバスが乗り入れているが中型バスが乗り入れるのであれば一定の整備が必要になると考えている。
- 甲斐会長** 旧道の復旧についてはどのような状況になっているのか。
- 佐藤委員** 道路の災害復旧工事については 9 月に発注予定となっているが、完成時期は未定である。
- 大井委員** 八戸線見直しについて、5 便との記載があるがダイヤでは 6 便となっている。記載されているダイヤからどこか 1 便を削ることを想定しているのか。
- 事務局** 6 便での運行を想定している。
- 大井委員** 現在想定している第 1 便の帰りの便については、町立病院への通院などには時間が早すぎる。高千穂方面行の路線バスへの乗り継ぎができないのであれば利用者はほとんどいないと考えられるため不要ではないか。
- 建設技術研究所** ご指摘の通りである。当該時間帯については町立病院の診療時間外であるため路線バスも町立病院には乗り入れていない。ダイヤについては引き続き精査する。
- 大井委員** 運賃について、これまでは路線バスを有償で利用していたのに無償ということになると一部の利用者だけが得することになる。有償で実施しながらも、路線バスに乗り継ぐ利用者は運賃を軽減するなど、間をとるような方法もあるのではないか。
- 建設技術研究所** 昨年度もそういった議論があったように記憶しているが、コミュニティバスは事業性で考える性格のものではなく、コミュニティバスから路線バスに乗り継いでいた

だいて路線バスの持続性向上につながるのであれば極論としては無償でも良いのではないかとも考えられる。  
仮に有償で実施する場合、路線バスへの乗り継ぎ割引などについてもあわせて検討したい。

**甲斐会長** 本日の意見を踏まえて、事務局で詳細についての検討を進めてもらいたい。

(2) 自家用有償旅客運送の更新登録について

**事務局** 資料には記載していないが、コミュニティバス車両について今年度7人乗りを1台購入予定である。15人乗り車両との入れ替えとなる。

※質疑・意見等はなく、提示資料の通り承認された。

### 3. その他

○本日のご意見なども踏まえて、運行時刻や運賃などの詳細について検討を進め、令和5年8月18日（金）に開催予定の次回会議で改めてご提示する。なお、会議は本日と同時刻を予定している。

### 4. 閉会

以 上